

## 市長からのメッセージ

2020/5/8

政府の緊急事態宣言から1か月が経過しましたが、この間、本市では新型コロナウイルス感染症患者が14名発生しました。依然、気を許せない状況が続いております。

このような状況の中、医療に従事する皆様、スーパーやコンビニなどで生活必需品の販売に従事する皆様、交通機関など社会生活を維持する上で必要な業務に従事する皆様には、深い感謝と敬意を表します。本当にありがとうございます。

政府は、5月4日に、緊急事態宣言の期間を5月末まで延長することを決定し、特に兵庫県を含む特定警戒都道府県に対しては「最低7割、極力8割の接触機会の低減」を目指し、外出自粛等に引き続き取り組むよう要請しました。

これを受けて、兵庫県では、対処方針の期間を5月末までに延長し、また、県内の社会教育施設については、休館や休業を要請するなど、基本的には、現在行っている対応を継続するとしています。

姫路市におきましても、引き続き5月末まで「接触機会の8割削減」に向け、様々な取り組みを行ってまいります。

- ・ 市の観光・文化施設、スポーツ施設、貸館施設については、今月末まで休館します。
- ・ イベントや行事については、6月末までその規模に関わらず中止・延期します。
- ・ 市立の学校園については、5月末まで休校とします。
- ・ 保育所・認定こども園については、5月9日までとされていた特別保育の期間を5月末まで延長します。
- ・ 市の公園については、大型遊具の使用禁止、公園に付帯した駐車場の閉鎖を行います。
- ・ 水道料金については、6月使用分から6か月分の基本料金を全額免除します。
- ・ 特別定額給付金については、速やかにお届けできるよう、オンライン申請の受付を5月4日から開始しております。

そして、市民の皆様にはお願いがあります。

ご自身の、そして身近な人の命と健康を守るために、生活維持に

必要な場合を除き、外出は控えてください。人混みに出かけて、自らを接触のリスクにさらしてしまう機会は慎んでください。これまでお願いしてきたことですが、引き続き守っていただきますようよろしくお願いいたします。

まさに今が、感染拡大を食い止める正念場です。

私は、市民のくらしを第一に考え、人を大切にし、人に寄り添う市政を進め、一日も早くこの難局を乗り越え、市民の皆様が平常の生活に戻れるよう、力を尽くしてまいります。皆様の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。